

まずは2月13日に市役所内に庁内連絡会議を設置しました。2月28日に政府からの自粛要請を受けて庁内連絡会議を警戒本部に切り替え、情報集約の一元化と指揮系統の統一化、政府要請への対応を決定しました。そして、3月7日に前日夜に県内での初の感染者確認を受けて直ちに対策本部を設置しました。

同本部では、同日までの取り組みを再検討し、加えて市民生活や市内の商工業

への影響についての調査結果の確認を行いました。そこでは、特に自粛による市内経済への影響について深く考察することの必要性が再確認されています。

飲食店や宿泊等のサービス・観光産業は、人が行き交うことで成り立つ商売です。いまの市内イベントや年度末行事の中止・キャンセルによる人の流れの停滞が経営に直結してくるのは明らかです。

先月号のコラムにも書きましたが、私は市内の商店等を社会資源の一つと捉えています。行政としてできることは限られるかもしれませんが、市民生活を守るという観点からも市内業者に対する何らかの取り組みはしなければならいと思っています。

「根拠のないデマに注意」(3/11柱内日報の見出し)

多くの皆さんがいろいろな情報を手に入れていると思います。私がお願したいのはデマに惑わされないでもらいたいということ。厚労省などの専門的な公的機関が公表している内容に耳を傾けていただきたいと思っています。

そのうえで今回の事態から一言付け加えるならば、それは不確かさが人々の不安を増長させているということです。例えばインフルエンザです。きわめて毒性の強いウイルスです。にもかかわらず、



にかほ市長
市川雄次

人々は今回のようには慌てません。それは、毎年決まった時期に流行する、既に多くの人が免疫力を持っている、治療法や予防法が確立している、という予測可能な内にあるからです。他方で、私たちが新型コロナウイルスを不安に思うのは、治療・予防方法が確立されておらず、不確かさが大きいからです。

そして、この不確かさがもたらすものは何かと考えたとき、不気味に姿をあらわしてくるのが「デマ」なのだと思います。

私たちは冷静にならなければなりません。SNSで広まったトイレットペーパー騒動は社会がヒステリー化したために起こったものです。もちろん油断は禁物です。しかしながら、過剰な反応はパニックを生み出します。ヒステリー状態に陥った人間ほど怖いものはありません。

現在、皆さんの冷静な対応により市内は平穏です。是非いまの状態を持続できるように、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスが世界を揺さぶっています。日本でも各地で感染者が確認されています。ただ、まだ日本は政府の封じ込め作戦が功を奏し、感染者の追跡ができていくこともあって、一定の管理ができていく状態にあります。

■市の新型コロナウイルスへの対応

市も、国の要請を受け、市内へのウイルス流入を防ぐために一部公共施設の休館や小中学校の卒業式の祝式典縮小の措置を講じてきました。正直なところ、卒業式については、子どもや保護者の気持ちを考えると残念でたまりませんでしたが、ですが、誰しもが悔しい思いをしなから判断したことであり、その苦渋の選択をご理解いただきたいと思っています。

ここで、この原稿を書いている3月半ばまでの市の動きを簡単にお伝えします。

「根拠のないデマに注意」(3/11柱内日報の見出し)

多くの皆さんがいろいろな情報を手に入れていると思います。私がお願したいのはデマに惑わされないでもらいたいということ。厚労省などの専門的な公的機関が公表している内容に耳を傾けていただきたいと思っています。

そのうえで今回の事態から一言付け加えるならば、それは不確かさが人々の不安を増長させているということです。例えばインフルエンザです。きわめて毒性の強いウイルスです。にもかかわらず、

人々は今回のようには慌てません。それは、毎年決まった時期に流行する、既に多くの人が免疫力を持っている、治療法や予防法が確立している、という予測可能な内にあるからです。他方で、私たちが新型コロナウイルスを不安に思うのは、治療・予防方法が確立されておらず、不確かさが大きいからです。

そして、この不確かさがもたらすものは何かと考えたとき、不気味に姿をあらわしてくるのが「デマ」なのだと思います。

私たちは冷静にならなければなりません。SNSで広まったトイレットペーパー騒動は社会がヒステリー化したために起こったものです。もちろん油断は禁物です。しかしながら、過剰な反応はパニックを生み出します。ヒステリー状態に陥った人間ほど怖いものはありません。

現在、皆さんの冷静な対応により市内は平穏です。是非いまの状態を持続できるように、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

見えない相手



にかほ
biz
まるっと!
vol.14

ダイワ工業株式会社

高い専門性と独自の技術で
地域産業の発展に貢献する中核企業

■育児・子育て環境が充実した職場です

金型(製品を作るための金属製の型枠)から大型の機械設計製造までを一貫して行うこの会社で、私たちは機械部品の検査を担当しています。ノギスやマイクロメーター、三次元測定機を使って、図面どおりにできているか確認しています。もちろん会社に入るまでは、このような測定機器に触れたこともなく不安もありましたが、優しい先輩が分かりやすく指導してくださるので、安心して仕事を覚えることができました。製品の最終検査となるので判定にはとても気をしますが、自分が検査した部品が組み合わさってひとつの機械となった時はとてもやりがいを感じます。

職場は福利厚生が充実していて、土日休みの他、毎週水曜日がノー残業デーなので余暇や趣味に時間を費やすことができます。また、女性従業員の育児休業取得率100%、子どもの看護休暇が時間単位かつ有給で取得可能であるなど、育児中のママたちも安心して働ける職場環境です。

男性のイメージが強い製造業でも女性ができる仕事はたくさんあります。金属加工をしている人もいます。地元で働きたい方、ものづくりに興味のある方、一緒に地域産業の発展に貢献していきたいでしょう。

企業情報



当社では今後も成長が期待されるスマートフォン、自動車等に使用される電子部品(チップコンデンサーなど)を作る自動化機械を設計・部品製造・組立まで一貫して行っています。にかほ市、由利本荘市を中心に常時、外注先約130社と取引を行っていて、地域経済に大きく貢献しています。

平成30年に秋田県から「子ども・子育て知事表彰」を受けるなど、女性の育児・子育て支援にも努めていて、福利厚生面が充実し社員に優しい職場です。また、過去4年間、新卒採用者の退職者はゼロです。

今後とも地域の発展のために努力して参ります。

▶所在地 にかほ市黒川字平森 58-4
▶業種 製造業
▶主な業務 各種金型製造、機械設備設計製造、プラスチック製品成形加工

▶従業員数 176人
▶電話 0184-38-2511
▶e-mail eigyo@daiwa-kougyo.co.jp
▶ホームページ http://www.daiwa-kougyo.co.jp

市では、「にかほbizまるっと!」に掲載する事業所を募集しています。若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介します。詳細は市ホームページをご覧ください。商工政策課(☎43-7600)までお問合せください。

